

新たに発現したストック効果や、今後、ストック効果の発現が期待される事業箇所などの代表事例を紹介します。

- (1) 交流や物流の活性化を支援する道路の開通
- (2) 既存施設の老朽化対策
- (3) 台風や大雨に備え、防災効果を高める取組
- (4) カーボンニュートラルの実現に向けた取組

## (1) 交流や物流の活性化を支援する道路の開通

### ○避難地域の復興・再生を支える「ふくしま復興再生道路」(P.13～15)

・道路幅員の狭小箇所や視距の不良区間の解消を図る。



アクセス性が向上！  
広域的な交流や物流が活性化！



## (2) 既存施設の老朽化対策

○必要な対策を適切な時期に、  
着実かつ効率的・効果的に実施(P. 43)

- ・橋やトンネル、スノーシェッド  
など、既存の施設を維持補修。



既存施設の長寿命化！



## (3) 台風や大雨に備え、防災効果を高める取組

○令和5年9月に発生した台風13号豪雨における河川改修事業の効果(P.48)

- ・令和元年東日本台風を踏まえて、  
河道掘削や伐木等を推進し、流下  
断面を確保。



水位低減効果を発揮し、  
外水氾濫の発生なし！



河道掘削等 実施範囲

○危機管理型のハード整備(P.51)

- ・堤防天端を舗装し、粘り強い  
構造の堤防に整備。



堤防への雨水の浸透を抑制！  
越水時の侵食から堤防を保護！



小高川

## (4)カーボンニュートラルの実現に向けた取組

○温室効果ガスの排出量を削減しながら、施設利用者の  
快適性・生産性を向上(P.97～98)

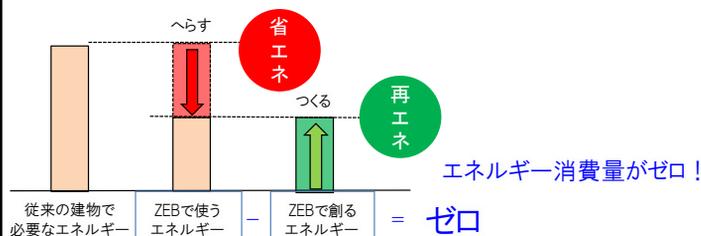
・2050年カーボンニュートラルを実現するために、ガイドラインを策定しています。

### 福島県ZEBガイドライン

建築分野におけるエネルギー消費量や温室効果ガス排出量を削減し、建築物のZEB化を促進

### ふくしま木造化・木質化 建築ガイドライン

建築分野における木材利用を促進し、森林資源の循環利用に繋がります



木造とRC造の資材調達等におけるCO<sub>2</sub>排出量比較 単位:t-CO<sub>2</sub>

	500m <sup>2</sup>		1,000m <sup>2</sup>		1,500m <sup>2</sup>		2,000m <sup>2</sup>		2,500m <sup>2</sup>		3,000m <sup>2</sup>	
	木造	RC造	木造	RC造	木造	RC造	木造	RC造	木造	RC造	木造	RC造
3階建て	69	341	137	683	206	1,024	275	1,365	344	1,706	412	2,048
2階建て	96	538	191	892	287	1,337	330	1,586	413	1,983	496	2,379
1階建て	144	538	288	1,076	432	1,613	576	2,151	720	2,689	864	3,227



須賀川土木事務所(R2.3月竣工)



県立安積中学校(R7.1月竣工)